



カレー  
見れるよ!



2月  
8日・9日

合同展示会・子ども文化祭

「継承・創造・躍進」をテーマに第15回西原町合同展示会(町文化協会主催)が町民広場で開催されました。写真・書道・美術工芸・華道などの作品の展示が行われ、また茶道部会による呈茶席では抹茶と和菓子がふるまわれ、訪れた人は文化芸術を堪能しました。

また、同時に第2回子ども文化祭もさわふじ未来ホールで開催され、地域の伝統芸能や琉球舞踊、武術、しまくとぅばなど多彩なプログラムにより児童の日頃の成果が披露されました。



2月

みんなで応援しよう! サッカーキャンプ

サッカーJ2リーグに所属し、J1を目指す大宮アルディージャと東京ヴェルディが西原町民陸上競技場でキャンプを行いました。また、キャンプ中にはそれぞれちびっこサッカー教室が開催され多くの子どもたちが参加しました。子どもたちは少し緊張しながらもプロの技術に触れ、夢中でボールを追いかけていました。



大宮アルディージャ

東京ヴェルディ



2月16日

いざ! ジャガイも勝負

スープ



ジャガイモの重さを競う第12回ジャガイモスープ(小波津自治会主催)が、小波津集落センターで開催されました。勝負は1個の重さを競う部門と10個の重さを競う部門に分かれており、21人が自慢のジャガイモを持ち寄り、厳正な審査の結果、両部門で小波津正雄さんが1位に輝き、2連覇を達成しました。小波津さんは「お金と時間をかけるのが勝利の秘訣けつ!」と笑顔を見せていました。

審査後は婦人会の皆さんが腕によりをかけて作ったカレーが振る舞われ、参加者は舌鼓を打ちながら交流を深めていました。

1個の部

- 1位 小波津 正雄
- 2位 糸数 敏朗
- 3位 小波津 政弥

2月15日

満員御礼! さわりんと運玉義留



NS²BPのプロジェクトの一つである創作演劇「さわりんと運玉義留」がさわふじ未来ホールで上演されました。本作品はさわりんと運玉義留が友情で結ばれ町の人々や未来を思う物語で、西原町生まれの演出家野底武光さんが構成演出を手掛けました。一生懸命練習を重ねてきた小・中・高校生たちは、練習の成果を存分に発揮し、息の合ったダンスやアクションシーンを織り交ぜながら演じ切りました。我謝の平良役を演じたNS²BP4期生島川奈瑞菜さん(知念高校3年)は「人前に出るのが苦手だったけど、一歩踏み出したことで特別な経験ができた。この劇を見てくれた方も何かを踏み出すきっかけになればいいなと思います」と思いを語りました。ご協賛頂いた企業、関係者の皆様本当にありがとうございました。

1月  
16日~18日

巨大迷路で体の中を体験だ!



町内4児童館合同巨大迷路が西原東児童館で3日間に渡って開催され、多くの児童・親子が参加しました。児童館職員が工夫を凝らした迷路は人体のつくりがテーマになっていて、口から入って心臓や脳、腸など体内のいろいろな臓器の役割を楽しみながら学べるように工夫されていました。参加した児童は「手作り滑り台が面白かった!」、「体はこんなに忙しいんだな」など笑顔に満ち溢れていました。



1月24日

地産地消 シマナーそば



地産地消を児童生徒にアピールしようと、シマナーそばが町内小中学校の給食で出されました。(株)農業生産法人西原ファームが加工した町産のシマナーペーパストを、オキコ(株)の協力を得て練りこんだ麺は鮮やかな緑色で、生徒からは「いい香りですとてもおいしい」、「地元の野菜は新鮮で安心」などの声が聞かれました。

